

# モバイルオーディオ推進協議会 ( Mobile Audio Promotion Initiative ) 設立趣意書



2009年 8月 7日

社団法人日本オーディオ協会 ( J A S )  
社団法人日本レコード協会 ( R I A J )  
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム ( M C F )  
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム ( M C P C )  
< 協力団体 > 一般社団法人 J a s p a r

携帯電話で音楽を楽しむ層は年々増えており、端末の高機能化、回線の高速化によって音楽コンテンツ自体も着信メロディから着うた<sup>®</sup>、着うたフル<sup>®</sup>へと高品質化しており、音楽コンテンツの配信市場としては1500億円を超える世界最大のマーケットへと拡大しております。また、多様なポータブルオーディオ機器も出現し、利用環境が更に広がっている状況です。

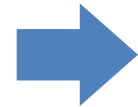
しかしながら、その視聴環境は携帯電話やポータブルオーディオ機器内に閉じたものであり、利用者にとって満足できる環境とはいえない状況です。

関係する業界としては、このような視聴環境を改善して、利用者が購入した**高品質な音楽を、いつでも、どこでも、簡単に良質なオーディオ環境で視聴できる**、つまりホームオーディオやカーオーディオ等の多様な機器で、携帯電話やポータブルオーディオ機器に配信された音楽が楽しめるという環境を実現することが利用者の利便性を高め、ひいては関係業界全体の市場を拡大することにつながると考えます。

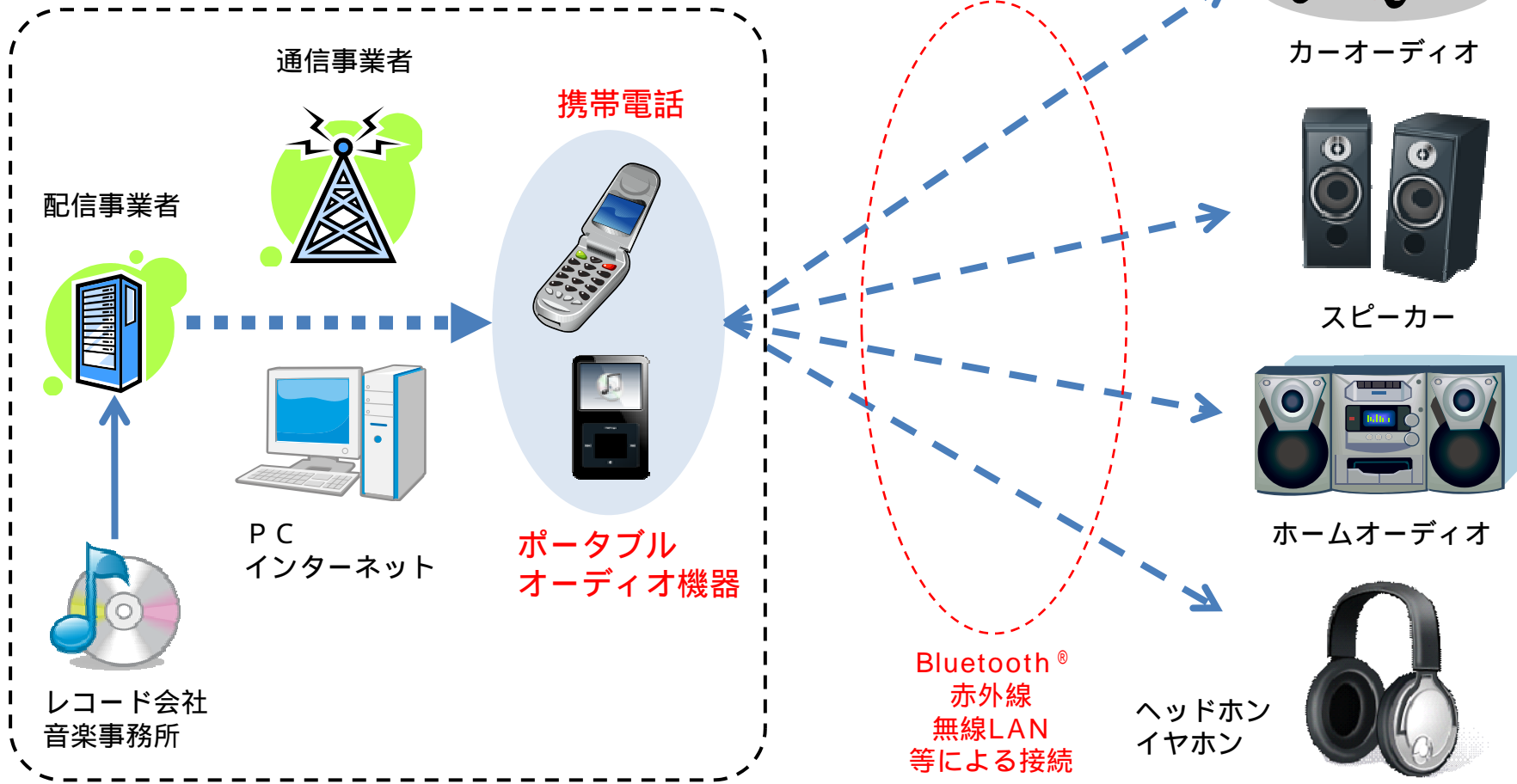
つきましては、オーディオ業界、モバイル業界、音楽業界、車載機業界などの協力の下、利用者がいつでも、どこでも、簡単に、良質な音楽を楽しめる環境を整備するためここに『**モバイルオーディオ推進協議会**』を設立いたします。

「モバイルオーディオ」とは、「いつでも、どこでも、簡単に、良質な音楽を楽しめる環境」を意味します。

これまでの、  
携帯電話やポータブルオーディオ機器で  
楽しむしかなかった。



携帯電話やポータブルオーディオ機器を  
HUBとした展開により、  
様々な機器で、いろんな場所で  
再生できるようになる。



「モバイルオーディオ」の利便性と有用性を、  
関係する業界団体にプロモートし、採用を働きかける。  
また、利用者に対するプロモーションを行う。  
これらの目的のために、下記の3つの活動を行う。

## プロモーション活動

## 関係業界、団体との協力関係の構築

## 技術要件のガイドライン制定

## Phase 1: 利用環境の啓発

- ・モバイルオーディオを推進するための基本構想の策定。
- ・「モバイルオーディオ」の啓発のため、各種イベントへの出展。
- ・音楽コンテンツがいろんな場所で、シームレスに使用できる環境を促進するためのガイドラインの作成。  
(基本はストリーム再生に限ります。)
- ・第一段階はBluetooth®を検討。  
技術仕様の策定に関しては、関係する団体と協議する。
- ・オーディオ相互接続の検証。
- ・高音質化のためのガイドラインの検討。

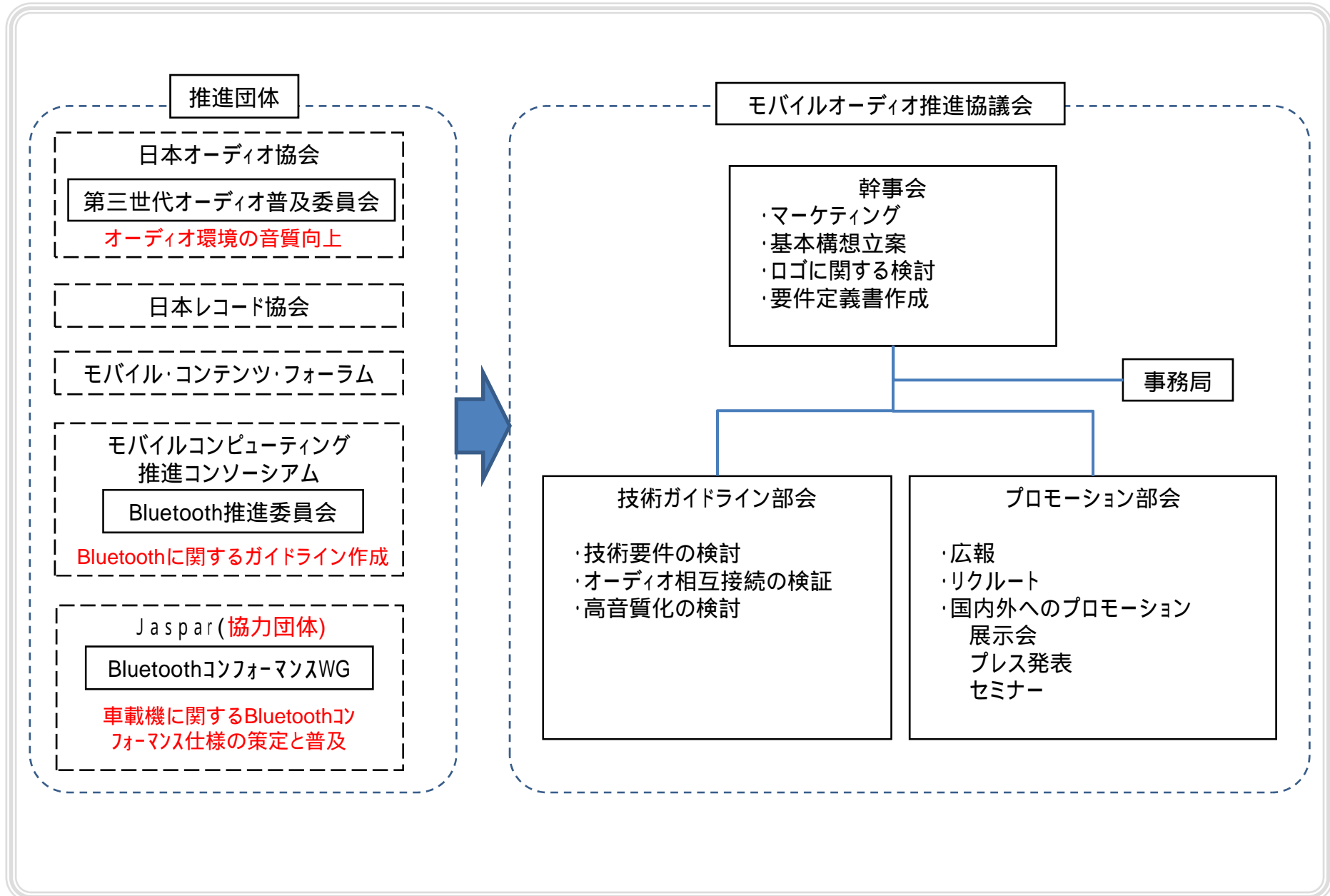


## Phase 2: 利便性の向上と音質の向上

- ・基本構想のバージョンアップ。
- ・初期接続を容易にするための検討。
- ・Bluetooth®以外の伝送方法も検討する。

## 5. 関連組織図

# モバイルオーディオ推進協議会



**協力団体**

一般社団法人 J a s p a r

(Japan Automotive Software Platform and Architecture)

自動車ソフトウェアの標準化団体

**参加企業**

・オーディオ機器メーカー

・携帯通信事業者

・レコード会社

・音楽事務所

・携帯端末メーカー

・配信事業者

